



適用と使用方法

適 用	農業資材
対 象	・育苗箱(木及びプラスチック製) ・育苗用ポット・支柱等資材 (収穫用コンテナやかごを除く)
希釈倍数	500～1000(倍)
使用方法	瞬時浸漬またはジョロ散布

※ラベルに記載の使用方法以外では使用しないでください。

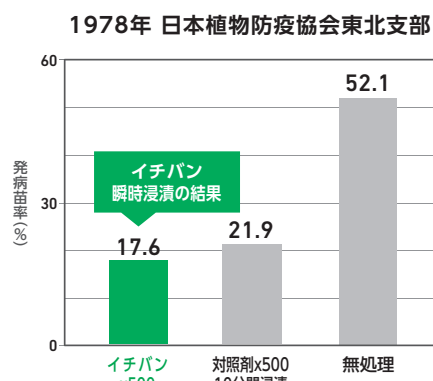
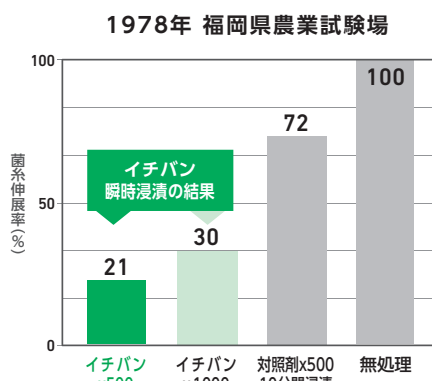
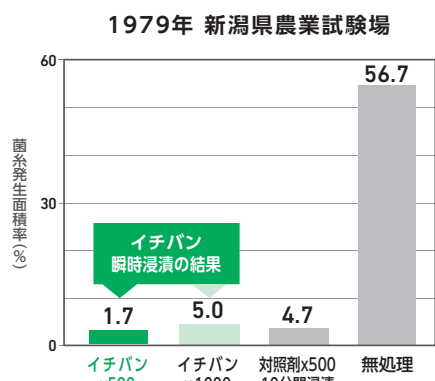
水稲育苗箱の効果的な消毒法



育苗用ポット・支柱等資材の効果的な消毒法

- ・瞬時浸漬・ジョロ散布後に風乾してご使用ください。
- ・収穫物に触れるような収穫用コンテナやかごには使用しないでください。

試験成績・消毒効果(リゾープス菌)



△ 使用上の注意

- 500倍以上の希釈倍数で使用してください。また、長時間の浸漬はさけてください。
- 水稲育苗箱以外は処理後、風乾して使用してください。
- 作物への直接散布、培土や床土への灌注は行わないでください。
- 収穫物に触れるような収穫用コンテナやかごには使用しないでください。
- 接木用クリップの消毒には使用しないでください。
- 軟質塩化ビニル、ポリスチレンおよび発泡スチロール製の容器などには材質が劣化するおそれがあるので使用しないでください。
- 散布液の飛散により自動車等の塗装に影響を与えるおそれがあるので、かからないように注意してください。
- 作業に際しては保護眼鏡、農業用マスク、不浸透性手袋、長靴、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などの皮ふの露出部を石けんでよく洗い、うがいをすると衣服を交換してください。
- アレルギーを起こすおそれがあります。
- ミスト、蒸気を吸い込まないように注意してください。吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、医師の手当を受けさせてください。
- 眼、皮ふ、衣服に原液が付かないように注意してください。
- 眼に対して重篤な損傷を引き起こすおそれがあるので、眼に入らないよう十分に注意してください。眼に入った場合は直ちに数分間注意深く水洗してください。着用したコンタクトレンズを容易に外せる場合は外し、その後も水洗いしたのち眼科医の手当を受けください。

- 皮ふに刺激性があります。原液が直接触れた場合には直ちに石けん及び多量の水で十分に洗い落としてください。皮ふ刺激または発疹が生じた場合には医師の手当を受けてください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、本剤を処理した資材等との接触をさけてください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- 誤飲などないように注意してください。万一誤飲の際は無理に吐き出さず、気分が悪い時は医師の手当を受けさせてください。
- 使用時には飲食・喫煙は行わないでください。
- 換気の良い場所で使用してください。
- 使用中に身体に異常を感じた場合は、直ちに医師の手当を受けてください。
- 水産動植物に強い影響があります。河川、湖沼、海域、養殖池に飛散・流入するおそれのある場所では使用しないでください。
- 散布器具・容器の洗浄水は河川などに流さず、周囲の影響のない地点を選び、土壌表面に散布などの処理をしてください。
- 危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。

△ 貯蔵上の注意

- 火気を避け、食品と区別して、鍵のかかる直射日光が当たらない低温で子供の手の届かない場所に密栓して保管してください。

- ラベルをよくお読みください。
- 記載以外の目的には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器はほ場などに放置せず適切に処理してください。

水稲育苗中に発生する病害等の対策

資材消毒剤

イチバン

水稲育苗箱の殺菌・消毒に!!

瞬間技 × 消毒

※1
浸す、引き上げる、終了。乾燥の手間も必要なく、瞬時に水稲育苗箱を消毒します。

※1 水稲育苗箱に限る

資材消毒剤 イチバンの3つの特長

01 Point



広い抗菌スペクトラムで菌から作物を守る。

広い抗菌スペクトラムを持ち、特にリゾープス菌に優れた効果を示します。

02 Point



瞬時浸漬・ジョロ散布で水稲育苗箱消毒が可能。

水稲育苗箱に使用する際は、水洗・乾燥の必要がなく直ちに次の作業に移れます。

03 Point



大半の材質が消毒可能。^{※2}

様々な農業資材に使用できて、樹脂・木材・金属など大半の材質を消毒できます。

※2 使用上の注意を参照

イチバンの効果が確認出来ている病原菌

分類（属）	学名	病原菌
細菌類	<i>Xanthomonas citri</i> subsp. <i>citri</i>	カンキツかいよう病菌
	<i>Xanthomonas axonopodis</i> pv. <i>phaseoli</i>	インゲンマメ葉焼病菌
	<i>Burkholderia glumae</i>	イネもみ枯細菌病菌
	<i>Burkholderia plantarii</i>	イネ苗立枯細菌病菌
	<i>Acidovorax avenae</i> subsp. <i>avenae</i>	イネ褐条病菌
卵菌類	<i>Phytophthora palmivora</i>	イチジク疫病菌
	<i>Pythium aphanidermatum</i>	キュウリ根腐病菌、トウモロコシ腰折病菌、ホウレンソウ立枯病菌など
	<i>Pythium debaryanum</i>	キュウリ苗立枯病菌、スイカ立枯病菌など
	<i>Pythium ultimum</i>	キャベツピシウム腐敗病菌、ダイコン腐敗病菌、ショウガ根茎腐敗病菌など
接合菌類	<i>Rhizopus chinensis</i>	イネ苗立枯病菌
	<i>Rhizopus stolonifer</i>	サツマイモ軟腐病菌、メロン黒かび病菌など
担子菌類	<i>Tilletia</i> spp.	コムギなまぐさ黒穂病菌など
	<i>Ustilago tritici</i>	コムギ裸黒穂病菌
	<i>Sporisorium sorghi</i>	モロコシ粒黒穂病菌
子囊菌類 不完全菌類	<i>Chaetomium globosum</i>	木材腐朽菌（木、紙、繊維など）
	<i>Cochliobolus miyabeanus</i>	イネごま葉枯病菌
	<i>Diaporthe citri</i>	カンキツ黒点病菌
	<i>Elsinoë fawcettii</i>	カンキツそうか病菌
	<i>Gibberella fujikuroi</i>	イネばか苗病菌
	<i>Monilinia fructicola</i>	モモ灰星病菌
	<i>Venturia inaequalis</i>	リンゴ黒星病菌

水稻でイチバンの効果が確認出来ている病原菌

分類（属）	学名	病原菌
細菌類	<i>Burkholderia glumae</i>	イネもみ枯細菌病菌
	<i>Burkholderia plantarii</i>	イネ苗立枯細菌病菌
	<i>Acidovorax avenae</i> subsp. <i>avenae</i>	イネ褐条病菌
接合菌類	<i>Rhizopus chinensis</i>	イネ苗立枯病菌
子囊菌類 不完全菌類	<i>Cochliobolus miyabeanus</i> <i>Gibberella fujikuroi</i>	イネごま葉枯病菌 イネばか苗病菌

よくあるご質問

Ｑ．ハサミ消毒につかえますか？

Ａ．いいえ。作物、収穫物に直接触れるような「ハサミ」等の消毒に用いる事は出来ません。



Ｑ．収穫用コンテナに使えますか？

Ａ．いいえ。薬剤が作物に触れ、作物残留基準値 0.01ppm を超えた場合は食品衛生法違反になります。作物、収穫物に直接触れるような「コンテナ」等の消毒には使用できません。



Ｑ．栽培用水の消毒に使えますか？

Ａ．いいえ。栽培用の水の消毒には使用できません。



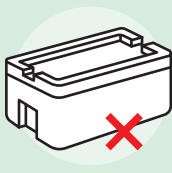
Ｑ．水稻育苗箱以外の育苗箱、ポットで使用できますか？

Ａ．はい、可能です。ただし、処理後、水洗いすると排水が河川に流れ込むおそれがありますので、消毒した資材は水洗いせずに乾燥させてから使用してください。



Ｑ．使用できない素材はありますか？

Ａ．軟質塩化ビニル、ポリスチレン、発泡スチロール製の容器などには使用しないでください。材質が劣化します。



Ｑ．ジョロ散布時の注意点はありますか？

Ａ．排水が河川に流れ込まないようにしてください。排水がU字溝や用水路、河川等に直接流れ出ない場所で使用してください。作物を栽培する場所および、作物の栽培を予定している場所では使用しないでください。



Ｑ．作業時の保護装備はどうすればよいですか？

Ａ．保護眼鏡、農業用マスク、不浸透性手袋、長靴を着用してください。作業後は顔、手足などの皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをしてください。（ラベル記載事項）



Ｑ．薬液が眼に入った場合どうすればよいですか？

Ａ．直ちに眼を水洗し、眼科医の手当を受けてください。（ラベル記載事項）



Ｑ．原液が皮膚にかかりました。

Ａ．直ちに石けんおよび多量の水で十分に洗い落としてください。（ラベル記載事項）



Ｑ．誤って飲んでしまいました。

Ａ．無理に吐き出させず、気分が悪い時は医師の手当を受けさせてください。



Ｑ．種子調製施設の苗箱、播種機、乾燥機等、コンバイン等あらゆる場所を消毒したい。

Ａ．瞬間浸漬、ジョロ散布できる資材への使用のみにしてください。機械等への使用については推奨していません。



Ｑ．金属を腐食させますか？

Ａ．金属腐食に関する試験データは取得しておりません。



Ｑ．機械の塗装、車の塗装部分等に掛かって劣化等、塗装面は大丈夫ですか？

Ａ．溶剤が含まれていますので、塗装に影響する可能性があります。塗装面にかからないように注意してください。



Ｑ．育苗ハウスの消毒は可能ですか？

Ａ．資材消毒に使用する資材です。処理法は、浸漬処理とジョロ散布のみになります。ハウス全体の消毒に使用できません。



資材消毒剤

水稻育苗中に発生する病害等の対策

イチバン